



りそな銀行アジアニュース

2019年8月22日
りそな銀行 国際事業部

【上海駐在員事務所】

「中国における貸出金利制度の見直しについて」

8月17日中国人民銀行は、貸出金利の参照指標としてローンプライムレート（LPR）を導入することを発表しました。LPRは2013年より公表されていましたが、今回、算出基準を変更したうえでの導入となります。なお、従来の人民元貸出基準金利は廃止、LPRへ1本化される見込みです。

今回の制度改革の背景としては、実質的な利下げとして米中貿易摩擦の激化などにより下落する中国経済を下支える目的があると見られます。具体的な内容は以下の通りです。

ローンプライムレート（LPR）の内容	
1	毎月20日（休日の場合翌営業日）、報告対象銀行である18行から提出された金利のうち、最高値と最低値を除いたうえで平均値をLPRとして公表。
2	算出方法を従来の加重平均から算術平均へ変更。
3	報告対象銀行（定期に見直し）が、従来の10行から18行へ増加。18行の内訳は、国有大手銀行5行、株式上場銀行5行、都市商業銀行2行、農村商業銀行2行、外資系銀行2行、民営銀行2行。
4	公表する金利の種類は、貸出期間1年ものと同5年以上の2種類。
5	2019年8月20日に公表された初回のLPR金利は：1年物4.25%、5年以上4.85%
6	従来人民銀行が発表していた人民元貸出基準金利は、今回のローンプライムレート（LPR）へ一本化する見込み。

人民元貸出基準金利とローンプライムレート（LPR）の比較について

	人民元貸出基準金利	ローンプライムレート（LPR）
期間1年	4.35%	4.25%
期間5年以上	4.90%	4.85%

【出所：中国人民銀行ホームページより抜粋】

照会先：国際事業部 （東京）電話 03-6704-3791
（大阪）電話 06-6268-1907

当資料は、信頼できるとされる情報に基づいて作成しておりますが、弊行がその正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前の連絡なしに変更されることもあります。当資料は情報提供のみを目的としており、何らかの行動を勧誘するものではありません。ご利用に関しては、お客様御自身でご判断下さいませようお願い致します。 *禁無断転載